

“街道テクテク・甲州道中” No.6 (2019-2-17)

参加者：荒木義修、碓貴臣、大田黒鐵彦、後藤幸子、佐熊範和、高野泰三郎、松下隆、黛政男、三木和幸、山岸任、山口健三、横山修一、木村芳一

行程：高尾駅→相模湖駅 13km

高尾駅→石地藏尊→西浅川（国道から分かれる）→駒木野病院（格式のある建築物と庭園）→小仏関所跡→念珠坂碑→いのはな慰霊碑→峰尾豆腐店→小山神社→小仏バス停（高尾駅からのバスの終点）→浅川神社→宝寿寺（都天然記念物のカゴノキ）→小仏峠→美女谷橋→小原；馬頭観音→小原宿本陣跡→与瀬；相模湖駅→高尾駅近くの“目利きの銀次”で反省会

・天気は極めて良好で、日が当たっているところを歩くと暑いくらいでした。沿道には数多くの梅（紅梅、白梅）の木が開花しており、満開に近いところもありました。立ち寄る所は比較的少なく、西浅川を過ぎてから車の往来の少ない田舎道を気持ちよく歩きました。そのために予定より早く進み、小仏峠を越えて相模湖まで歩くことになりました。途中の峰尾豆腐店でおからドーナッツを購入し、その美味しい味を楽しみながら休憩しました。

・いのはな慰霊碑は、1945年8月5日に中央線いのはなトンネル付近で列車が米軍機に襲撃され、50名以上の死者がでたとのことでその慰霊のために設けられました。大和田橋同様、愚かな戦争を起こさないための後世への教訓として貴重だと思います。

・浅川神社は小仏の自然豊かなところにあり、その奥の湧水（滝が見えるところまで登った）が浅川の源流となっているとのことです。

・小仏峠は東京八王子市と神奈川相模原市の間にあり、標高は548mです。高尾駅が171mです。377m上ったこととなります。めったに山登りをしない体には、小仏峠までの登りはかなりきつく、2年前の東海道テクテクの箱根の山の登りを思い出しました。峠では八王子方面を見渡すことができ、素晴らしい眺望でした。

・小原宿本陣跡には、約200年経過する純日本風の豪華な建物（県指定重要文化財）が残され、その2階は蚕室であり、昔の生活道具が展示され、また1階には駕籠、ひな祭り人形、吊るしびな等が展示されていました。



(木村芳一)